

## ❖ お薬手帳用シールの例

### 血栓ができるのを防ぐお薬です

止血に関与する血小板の働きを抑え、血栓ができるのを防ぐお薬で、一定の期間飲み続けます。

お薬によって出血しやすくなっていますので、手術、歯科治療に際しては、必ず医師の指示に従ってください。

### 市販のかぜ薬、鎮痛薬に注意

お薬による出血、特に消化管からの出血のリスクが高くなります。服用に際しては、必ず薬剤師にご相談ください。

### 肝障害、血液障害などの副作用に注意

特に飲み始めて2カ月間は、肝障害、血液障害などの副作用に注意が必要となります。副作用の予防・早期発見のためにも、定期的に通院し、検査を受けるようにしましょう。

### 服用中止後も注意

お薬を中止した後も、お薬の作用は8～10日くらい続きます。中止後も出血などの症状に引き続きご注意ください。

### 出血のサインに注意

血栓ができないようにするために、血液は固まりにくくなっています。鼻血、歯茎からの出血、青あざ、便が黒くなるなどの症状が気になる場合は、いつでもご連絡ください。

### お薬の効果には個人差があります

特にクロピドグレルでは、体質的にお薬の効果が現れにくい方がいる可能性があります。食事・運動などにも注意し、動脈硬化を防ぐ生活を心がけましょう。

### 服用中に下記のような副作用が出る場合があります

飲み始めてから、だるさ、食欲不振、発熱、頭痛、物忘れなどが一時的に現れ、また良くなったりするなどの症状が見られた時は、お薬による副作用の可能性あります。必ず連絡してください。

### 飲み忘れに注意！

お薬の作用は8～10日間続きますが、血栓を抑えるための安定した効果を得るには、毎日忘れずに飲むことが必要です。